

## 教育研究審議会議事録

第3回公立大学法人宮城大学教育研究審議会（平成21年5月定例会）	
開催日時	平成21年5月20日（水）14時40分～17時15分
開催場所	大和キャンパス本部棟3階 大会議室
出席者	馬渡，白石，保理，武田，金子，桑名，大泉，池戸，鈴木，徳永，山田，三石，西川，吉田，真覚，蒔苗，柳村，加藤，坂本（20名中19名出席）
欠席者	梶
事業構想学部	徳永教授
事務局	小林，中村，新妻，真山，諸星
議事概要	<p><b>1 教育研究審議会議事録について</b></p> <p>（1）第2回審議会議事録の確認について 原案どおり全会一致で承認された。</p> <p>（2）第3回審議会議事録署名人の指名について 議事録署名人に武田委員が指名された。</p> <p><b>2 審議事項</b></p> <p>（1）看護学研究科博士課程の設置申請について <span style="float: right;">資料1</span> 武田理事より，資料1に基づき，博士課程の設置申請概要が説明された。委員から，博士課程の研究指導を担当するマル合教員の確保見込みについて質問があり，マル合教員の確保の見込みについて説明があった。 案のとおり設置申請することについて諮られ，全会一致で承認された。今後，理事会を経て，5月26日に文部科学大臣に設置認可申請を行う予定である旨説明された。</p> <p>（2）食産業学研究科博士課程設置準備委員会の設置について <span style="float: right;">資料2</span> 食産業学研究科博士課程の設置については，中期計画策定時に議論が行われ，平成22年度に設置認可を申請し，平成23年に開設する計画となっていることから，設置準備委員会を設置することが説明され，案のとおり設置することについて，全会一致で承認された。</p> <p>（3）助教の講義担当について <span style="float: right;">資料3</span> 平成17年の学校教育法の改正で設けられた助教の職について，本学では，講義科目を主要授業科目と位置付け，助教は講義科目と大学院の授業を担当せず，学部の演習，実習等を担当してきたが，研究業績，教育業績を積んだ助教も増えたことから，平成22年度前期から，評価委員会の資格審査で「可」の判定を得ることを条件に，学士課程の講義科目，大学院修士課程の演習，実験等を担当する案について、資料3に基づき説明された。 委員から，案では，大学設置基準により，原則として教授又は准教授が担当するものとされている主要授業科目すべてを助教が担当することが可能となり、設置基準との関係からどうかとの意見があったが，学部の事情，助教の実績次第では講義科目や演習等を助教が担当することもあり得ることから，主要科目か否かは教授会で判断し，最終的には評価委員会の資格審査で判定することが確認され，案のとおりとすることについて，全会一致で承認された。</p>

# 教育研究審議会議事録

## (4) 大学教育推進プログラムの申請について

資料4

理事長室で検討されてきた大学教育推進プログラムの申請案について、双方向型授業支援、教務情報の共有による履修指導力向上を内容とする「教育コミュニケーション支援システムの構築」に取り組む案を作成したことが理事長室員である事業構想学部の徳永教授から説明された。

委員から、臨地実習について、教員、学生、実習先の外部教育支援者との間のコミュニケーションを向上させる「オフキャンパス実習掲示板」の設置が含まれているが、看護学部の看護実習、食産業学部の産業実習の場合、実習先の医療機関、企業等の個人情報、企業秘密には守秘義務が課されていることから問題があるとの意見があり、この部分を修正することが確認されたが、本申請案の主旨及び5月28日又は29日に文部科学省に申請することについては、全会一致で承認された。

## 3 報告事項

### (1) 学長報告

#### 第2回理事会について

報告資料1

4月22日に第2回理事会が開催され、中期計画案の認可申請、教員評価・組織評価要綱の改正、学習奨励基金が議題とされ、いずれも原案どおりに議決された旨報告された。

#### 県との連絡調整会議について

報告資料2

5月18日に初めての連絡調整会議が開催され、連絡調整会議設置要綱が承認された後、中期計画案、平成21年度年度計画案、大学院看護学研究科博士課程の設置について協議され、年度計画は若干、修正が必要であることが報告された。

#### 満足度調査結果について

報告資料3

平成20年度卒業生に対する満足度調査アンケートの結果について、看護学部の回収率が前年に比べて非常に低かったため、学生委員会で対応を検討すること、個別の項目については、資料の赤字の箇所、着色箇所について、留意する必要がある旨、報告・指示された。

#### 組織評価結果について

報告資料4

平成21年度の学部、研究科、学生部、センター、スクールの組織評価について報告され、まだ修正を要する項目があるが、来月の評価委員会で評価結果を確定し、各組織の予算配分に結果を反映する旨説明された。

#### オープンキャンパススケジュールについて

報告資料5

理事長室で検討している平成21年度のオープンキャンパスについて、模擬講義は一講義当たりの時間を短縮すること、特別講義は昨年同様、樋口裕一氏の講義を予定していることが報告され、今後、各学部に模擬講義等を依頼する予定であることが説明された。

#### 学習奨励基金実施部会議について

報告資料6

学習奨励基金実施プランを策定し、寄付募集は学内、学外の順で進めること、学内の寄付目安金額、分割納入を行う際の分割パターン、学内コンペの実施等を盛り込み、今後、学習奨励基金実施部会議で取り組むことが報告された。

#### 新型インフルエンザへの対応の措置について

報告資料7

新型インフルエンザ危機対策本部を設置し、報告資料7のとおり対応措置を決定した旨報告され、各学部等へ周知を行うよう指示があった。対応措置は、国の対応方針が変更された場合には見直すこと、本学に罹患者が出た場合は対策本部で決定することが確認された。

# 教育研究審議会議事録

## その他

平成21年度予算の執行について、研究費を上半期に5割を執行したいとの要望があったことから、7月配分予定の2割を6月から使用できるよう調整し、上半期で5割の執行を可能としたこと、他の経費についても、相談があれば対応していくことが新妻財務課長より説明された。

## (2) 教授会審議状況報告について

### 看護学部(桑名学部長)

報告資料8

看護学部教授会を開催したこと、及びその内容が報告された。

### 事業構想学部(大泉学部長)

事業構想学部教授会を開催していないが、運営会議を開催し、履修登録に係る特別措置、成績訂正等、単位認定に係る軽微な事項を承認したことが報告された。単位認定は教授会の審議事項であるが、軽微な事項については、運営会議で処理して支障ないことが確認された。

### 食産業学部(池戸学部長)

報告資料9

食産業学部教授会を開催したこと、及びその内容が報告された。

### 看護学研究科(武田研究科長)

報告資料10

看護学研究科教授会を2回開催したこと、及びその内容が報告された。

### 事業構想学研究科(金子研究科長)

事業構想学研究科教授会を開催していないが、運営会議を開催し、長期履修申請を許可したこと等が報告された。

### 食産業学研究科(加藤副学部長)

報告資料11

食産業学研究科教授会を開催したこと、及びその内容が報告された。

## (3) 学内委員会等報告について

### 評価委員会(馬渡委員長)

報告資料12

評価委員会を開催し、平成21年度組織評価について、詳細に検討を行った旨報告された。

### 学務入試委員会(武田委員長)

報告資料13

学務入試委員会を開催し、副委員長に食産業学部の木村教授を指名したこと、授業評価項目の統一、平成21年度のFDテーマと講師、平成22年度の入学者選抜関係スケジュール、同入学者選抜要項作成方針等について検討した旨報告された。

### 学生生活委員会(徳永学生部長)

報告資料14

本日、学生委員会を開催し、平成21年度前期卒業式・学位授与式を9月30日に、平成22年度の入学式を4月3日に実施することが決定された旨報告された。

### 研究委員会(金子委員長)

報告資料15

研究委員会を開催し、国際学会等発表旅費7件の審査を行い、7件すべてを承認したこと、当初予算に対する執行率が35%であることが報告された。

### 共通教育運営委員会(武田委員長)

報告資料16

共通教育運営委員会を開催し、共通教育予算について教員に再度照会を行い調整したこと、FD研修会のテーマ、英語担当教員の募集、英語科目に係るTOEIC成績による成績評価等について協議したことが報告された。

### 総合情報センター運営委員会(山田委員長)

報告資料17

本日、総合情報センター運営委員会を開催し、点検のための図書館の臨時休館、試験的なCDの貸出しの実施、研究費で購入した図書の登録方法、8月21日に開催予定の公立大学協会図書館協議会等について協議したことが報告された。

### 国際センター運営委員会(三石委員長)

報告資料18

国際センター運営委員会を開催し、委員会の定例開催日時を第4水曜日の15時としたこと、新入生に対する留学に関する意識調査の結果を受け、需要の掘り起こしのため、英語教員と連携して情報提供を行うこととなったこと、国際センターによるシンポジウムが6月10日(共催)、9月7日(主催)に予定されているこ

## 教育研究審議会議事録

とが報告された。

### 地域連携センター運営委員会

報告資料19

委員長が出張のため途中退席したことから、次回、合わせて報告を受けることとなった。

### その他

なし

この議事録は、公立大学法人宮城大学第3回教育研究審議会議事録である。

平成21年 6月17日

公立大学法人宮城大学教育研究審議会 議長 馬 渡 尚 憲

議事録署名人 武 田 淳 子